

# がん化学療法指示書

登録番号 267

作成日 2020/11/27

レジメン名	T-DXd療法(胃癌)
診療科・対象疾患	(外)がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌
投与間隔	3週間
投与サイクル数	PDになるまで

## Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
エンハーツ	トラスツズマブ デルクステカン	6.4mg/kg	day1

	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール													
							day1													day21
治療内容			Rp1 5%大塚糖液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用	●													
			Rp2 グラニセトロン注(3mg/50mL)	1袋	15分	点滴静注メイン	●													
			デキサート注(6.6mg)	1瓶																
			デキサート注(1.65mg)	2管																
			Rp3 5%大塚糖液	100mL	全開	フラッシュ用	●													
		注射	癌	Rp4 エンハーツ(トラスツズマブ デルクステカン)	6.4mg/kg	90分※	点滴静注メイン	●												
				5%大塚糖液	100mL															
				注射用水(溶解用)	100mL															
その他必要薬剤																				
総投与時間	初回:2時間、2回目以降(忍容性良好の場合):1時間																			
血管外漏出リスク	エンハーツ(トラスツズマブ デルクステカン):炎症性抗がん剤																			
投与時の注意事項	※エンハーツ(トラスツズマブ デルクステカン)の投与速度は、初回投与は90分。忍容性が良好であれば2回目以降の投与速度は30分まで短縮できる ・0.2μmのインラインフィルター(ホリエーテルスルホン製又はポリスルホン製)を通して投与を行う。 ・生理食塩液との混合を避け、生理食塩液と同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。 ・点滴バックを遮光すること。(ルートは遮光不要) ・室温での調製及び投与はあわせて4時間以内に行うこと。																			
備考欄	・間質性肺疾患があらわれることがあるので、本剤投与開始前及び投与中は、臨床症状(呼吸状態、咳及び発熱等の有無)を十分に観察し、定期的に動脈血酸素飽和度(SpO2)検査、胸部X線検査及び胸部CT検査を行うこと。 ・必要に応じて、血清マーカー(KL-6等)、動脈血酸素分圧(PaO2)、肺泡気動脈血酸素分圧較差(A-aDO2)、肺拡散能力(DLco)等の検査を行うこと。																			